

このたびはプラス電話機台TEシリーズをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、大切に保管してください。

### △ 注意 (安全上のご注意)

この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、障害または物的損害が発生する可能性があります。

- 乱暴な取扱いや用途以外に使用しないでください。けがや破損の原因になります。
- 支柱・ロックナットやネジがゆるんだまま使わないでください。本体が壊れてけがの原因になります。
- 製品の上に乗ったり、寄りかかったりしないでください。転倒してけがや破損の原因になります。
- 最大積載質量 (3 kg) をお守りください。けがや破損の原因になります。
- 可動部のすきまに指を入れないでください。けがの原因になります。
- 異常を発見したまま使用しないでください。本体が壊れてけがの原因になります。
- 製品の分解・改造は絶対にしないでください。けがや破損の原因になります。

### ■組み立て方

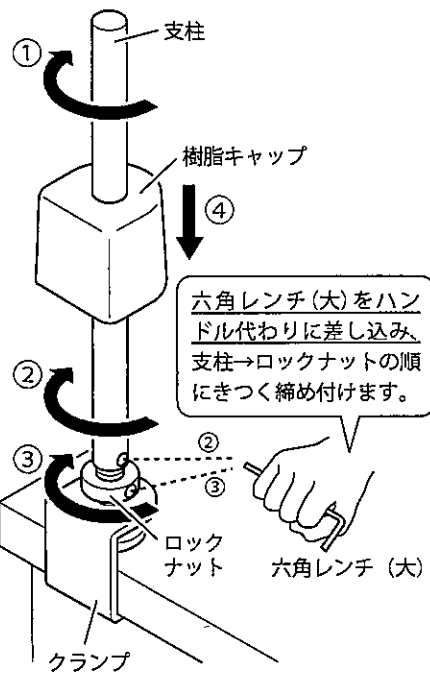
#### 1

- ① クランプを机の端にセットし、支柱を矢印の方向に手で回します。
- ② しっかりと固定するために六角レンチ (大) を支柱の穴に差し込み、矢印の方向にきつく回します。
- ③ ロックナットを矢印方向に回し、支柱と同様に六角レンチ (大) を穴に差し込み、きつく回して固定します。
- ④ 樹脂キャップをかぶせます。

注) 支柱とロックナットにネジは付いていません。六角レンチ (大) はハンドルの代わりに使用します。

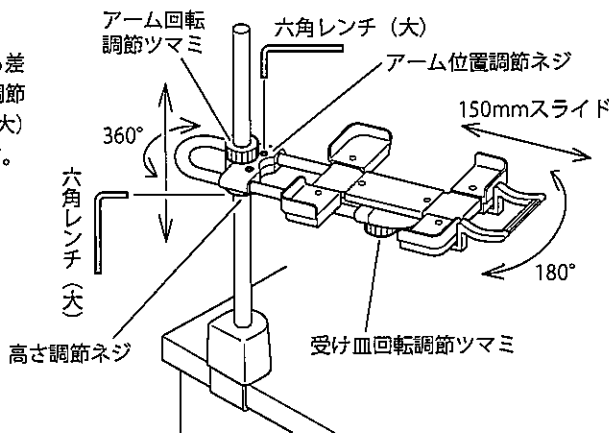
※ クランプを取付可能な天板

厚み 20 ~ 40mm で十分な強度があること。(ただしガラス天板は破損の恐れがあるため取付不可)



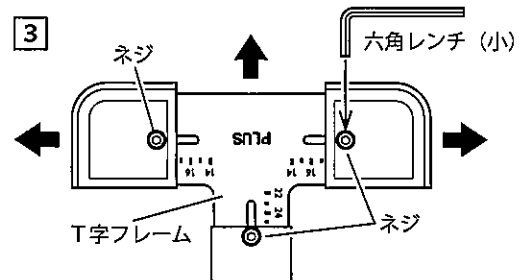
#### 2

支柱に受け皿を上から差し込み、後部の高さ調節ネジを六角レンチ (大) で締め付けて完成です。



### ■受け皿の取り扱いについて

#### 3



- ① T字フレームのネジを付属の六角レンチ (小) で軽くゆるめます。
- ② 電話機の大きさに合わせて、前後および左右の幅をそれぞれ対称になるように調節してください。(フレームの目盛を参考にしてください)
- ③ 位置が決まったら、ネジをしっかりと締め付けてください。

※受け皿寸法

TE-132JS/JL	W140~180mm × D220~280mm
TE-232JS/JL	W180~240mm × D180~240mm

### ■特長

1. 高さ調節ネジを、六角レンチ (大) で締めることによって、受け皿をお好きな高さに設定できます。
2. アーム位置調節ネジで、受け皿全体の前後位置を任意に固定できます。
3. アーム回転調節ツマミを、ゆるめたり、締めたりすることによって、回転 (360°) の滑らかさを加減できます。
4. 受け皿回転調節ツマミによって、受け皿の回転 (180°) の滑らかさを加減できます。
5. 受け皿の取っ手を引けば、手前に 150 mm までスライドします。

### ■部品表

六角レンチ (大)	< 3 mm >	1 本
六角レンチ (小)	< 2.5 mm >	1 本

プラス株式会社

この商品についてのお問い合わせは、  
お問い合わせセンターまで

☎ 0120-00-0007

PLUS Corporation